

オンラインガイダンス

# 法学部の入試について

---

法学部の一般選抜（前期日程）のみ！  
サテライト（別会場）入試を広島市で実施します！

## 説明の流れ

- 1 募集人員・試験日程
- 2 入試科目等（法律学科・政策科学科共通）
- 3 2021年度（今年度実施）以降の変更点
- 4 一般選抜（前期）、学校推薦型選抜における  
「小論文」について
- 5 一般選抜（後期）における  
「面接」について

## 募集人員と日程（変更後）

\*関係資料「入学者選抜要項」

	法律学科	政策科学科	試験日程(予定)
一般選抜 前期日程	100人	40人	2021年2月26日（金）
一般選抜 後期日程	15人	10人	2021年3月13日（土）
学校推薦型選抜	57人	23人	2020年12月13日（日）
社会人特別選抜	5人	3人	同上
外国人留学生特別選抜	若干名	若干名	2021年2月7日（日）
帰国子女学生特別選抜	若干名	若干名	同上

※新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、今後も試験日程が変更となる可能性があります。

# 一般選抜（前期）

\*関係資料「入学者選抜要項」

## I. 共通テスト3教科3科目（200点×3=600点）

①国語

②外国語（英<リスニング含む>・独・仏・中・韓から1科目）

③下記の教科から1科目

○地歴・公民

（世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫理、政経、倫理・政経から1科目）

○数学

（数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1科目）

○理科

（物基、化基、生基、地基、物、化、生、地から1科目）

## II. 小論文（300点）

「基礎」（50点）がつく  
理科科目は2科目

# 一般選抜（後期）

\*関係資料「入学者選抜要項」

## I. 共通テスト3教科3科目（200点×3=600点）

①国語

②外国語（英<リスニング含む>・独・仏・中・韓から1科目）

③下記の教科から1科目

○地歴・公民

（世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫理、政経、倫理・政経から1科目）

○数学

（数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1科目）

○理科

（物基、化基、生基、地基、物、化、生、地から1科目）

## II. 面接（200点）

# 学校推薦型選抜

\*関係資料「入学者選抜要項」

共通テストは課さない

推薦要件 平均評定値3.8以上

基礎学力テスト等（200点）

I. 小論文（90分、150点）

II. 資格取得等申告書、推薦書および調査書

（「健康の状況」を除く）を点数化し（50点満点）、総合的に判断して決定

## 2021年度入試からの変更点

\*関係資料「入学者選抜要項」

### 一般選抜 前期

☆「小論文」の試験時間が120分から90分に

### 一般選抜 後期

☆「理科」も選択可能に（一般前期と同じ指定）

### 学校推薦型選抜

☆求める評定平均値が3.5以上から3.8以上に

☆資格取得等申告書＋推薦書＋調査書→30点から50点に

☆「小論文」の試験時間が120分から90分に、  
配点は300点から150点に変わります。

## 「小論文」試験の目的・観点

- 具体的には…

- ①課題文を提示し、受験生の読解力を試す
- ②字数制限の範囲内で、どれだけ論点を的確に提示し、そのうえで自説を十分論理的に、説得力あるかたちで展開しているかをみる
- ③日本語の文章表現力が十分であるかチェックする



## 小論文試験の形式・近年の出題傾向

### ①6000字前後の課題文

★過年度は8000字前後

⇒参考：大学HP入試情報「過去の入試問題等」

### ②解答の分量は800字程度

★過年度は840字以内

★近々の2年度は2問（要約400字・意見400字）

要旨の把握、受験生がどれだけ論点を的確に提示し、  
自己の見解を論理的に説得力ある形で展開しているか

## 「小論文」試験の対策

・受験生に望むのは…

①自身の主張をわかりやすく他人に伝えられるか

←論理的で説得力のある文章を書く

「書く」能力を獲得するために「読む」

②様々なトピックに対して関心を持ち、さらに問題意識を有しているか

←社会を取り巻く状況に対しアンテナを張る

自身の問題として考える姿勢を持つ

⇒整理・要約する力

自己の見解を論理的・説得的に論述する力

# 小論文の評価ポイント

\*関係資料 大学HP入試情報  
「過去の入試問題等」  
(一昨年度分からは「解答例」も)

- ①課題文を読解できているか
- ②「何について」問われているのかを理解して解答しているかどうか …「問」の読解力
- ③自分の言葉で、自身の意見等を論理的・説得的に論述できているか  
…課題文の中にある視点・ヒント等も手掛かりにして、議論を展開できているか
- ④日本語の文章表現として正確・適切か

問題1：過疎地域における行政サービスの維持に関する筆者の主張を要約する（400字）

問題2：筆者の主張をふまえ、過疎地域における行政サービスを継続すべきか否かについて自身の立場を明らかにした上で、行政サービスの効率性・採算性の問題を含め、その行政サービスをどうすべきかについての意見を述べる（400字）

〈2019（平成31）年度前期〉

問1）行政サービスの維持についての筆者の主張をうまくまとめられたか？

← 課題文全体の要約ではない/キーワードを書くことができたか。

問2）自身の立場を明らかにしたうえで、具体策が示せるか

← 自分の意見を示しているか？

行政サービスをどうしていくべきか、説得的に展開されているか？

ごく一部に特化せず対策を論じられているか

部分的、論証不足 ×

用意してきた答案を無理やりこじつける ×

課題文と問いを読解できているか  
「何について」問われているのか

主述関係が不明瞭、常体と敬体の混用、  
口語的な表現をしている答案 ×

## 面接試験の内容

- 2019年度は3問

①志望動機と入学後に学びたいこと（1分程度で）

←入学意欲や将来設計

②低所得者世帯を対象とする大学等の教育の無償化の問題について

③関心を持った社会的事件・出来事

←社会に関する基礎的知識と問題関心、社会的問題に対する論理的思考力および多角的検討能力

- 受験者の回答への反論提示や質問をするなどして、受験者の知識・関心の幅、論理的思考力、プレゼンテーションおよびコミュニケーション力を評価

## 他の情報について

入試に関する詳細な情報は以下に

- ①大学HP「入試情報」、「学生募集要項」
- ②法学部HP（オリジナルサイト）でも順次情報をアップしていく予定です

